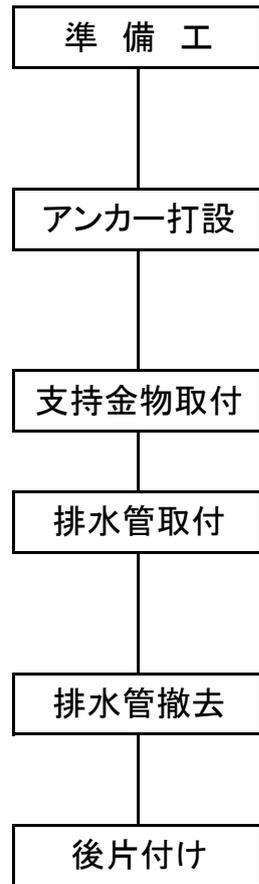


排水管取替工 作業手順

2023.10.23更新



内 容	留 意 事 項
作業打ち合わせ(KY活動) 作業内容、人員の確認 保護具の点検 使用機械、資材、工具の点検	安全ミーティング日報による 指示書の内容確認 足場の点検をする。
配管の経路と支持金物の設置位置を決め、アンカー打設位置を出す。 ハンマードリルを使用し規定の深さに穿孔する。 ハンマーを使い打ち込み棒でアンカーボルトを強固に打ち込む。	ハンマードリルで手を捻らないように、しっかり固定して作業をする。 小物は箱等に入れ道具・材料を落とさないように注意をする。
アンカーボルトに支持金物を固定する。	小物は箱等に入れ道具・材料を落とさないように注意をする。
ウインチ等を使い塩ビ管を吊り上げる。 受け口に接着剤を十分塗布して挿入機を使用し接合する。 支持金物のバンドを取付け、ボルトを固定する。 ベンド継ぎ手には落下防止ワイヤーを取り付ける。	ウインチ等の作業は十分注意し、有資格者による作業を行う。 吊り荷の下へは絶対に入らない。 塩ビ管の吊り上げは受け口を上にして抜け落ちないようにロープをかける。
落下防止及び吊り下げ用のロープを取り付けてからボルトをはずす。 アンカーを切断してコーキングで補修する。	吊り荷の下へは絶対に入らない。 切断の火花で草等が燃えないよう養生をして、消火器を備えておく。
使用した道具、機材、余った材料を片付け清掃する。 終礼の実施	使用した道具、材料等忘れ物が無いように確認する。 足場の点検をする。 安全ミーティング日報による

注意事項

機械作業は、有資格者が操作を行う。
 作業時は必ず安全帯を使用する。
 足場から乗り出して作業をする場合は、作業床を取り付けてから行う。
 やむをえず足場材をはずした場合はその作業の終了後直ちに元にもどす。
 吊り荷の下へは絶対に入らない。
 重量物を持つ場合は、姿勢に充分注意をし無理をしない。
 道具にロープ等を取り付け落さないようにする。
 立ち入り防止柵内に立ち入る際は既設門扉の使用または開口部を設けるか適切な昇降設備を使用する
 移動前に積載物の落下防止対策を実施し、複数人で確認する。
 車両を後退させる際は誘導員と打合せ実施後移動する。